

株式会社田中衡機工業所

新潟県三条市



生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

明治創業の工業用計量機（ハカリ）製造会社がベトナムに進出。日本の高精度なハカリを普及しベトナムの産業発展を支える

- 2013年にベトナム工場を設立。ローカルスタッフを約70名雇用し、日本水準の製品を製造
- 老舗ものづくりメーカーのベトナム進出により、地場産業の海外展開を牽引
- 日越での交流を通じた人材育成が、技術力向上の相乗効果をもたらす

企業基本情報

所在地	新潟県三条市福島新田内 2318-1
電話/FAX	0256-45-1251/0256-45-2204
URL	http://www.tanaka-scale.co.jp/
代表者	代表取締役 田中 康之
設立	1903年
資本金	4,500万円
従業員数	157人



会社概要

同社は、金物の街「燕三条」に生まれ、明治の創業から110年以上にわたり工業用計量機の製造を行っている。

大正時代から変わらない機械式はかりの製造を行う一方で、最先端の計量システムを提供し、IoTを活用したメンテナンス体制の構築を図る等、はかりを通じてさらなる生産性向上と、産業の発展に寄与する事を目指す新潟県を代表する老舗ものづくりメーカーである。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 日本向け輸出とともにアジアでの普及を目指す

JICA事業を活用し投資環境やニーズを確認した。調査の結果、ベトナムを対象国とした。2013年ベトナム工場を設立。

現地法人では現地スタッフを約70名を雇用。日本式の5Sや品質管理を導入し、日本と同品質にて製造を行っている。主力製品「トラックスケール」が、現地の過積載トラック取締りのため、国道4レーンに導入（JICA事業）。ベトナム運輸省に技術を評価され、同社技術を含む計量システムがベトナム標準となった。今後45カ所の導入を目指す。



現在のタナカ・スケール・ベトナム

▶▶▶ 老舗ものづくりメーカーが海外展開で地場産業を牽引

同社は支援機関が実施する企業向けセミナーにて講師を務め海外展開について講話を行うなど、県内での好事例として紹介されるケースも多い。地場のものづくり産業では、同社の取組に刺激を受け海外展開への関心も高まっている。

また、直接的には、事業拡大による税納付額が増額し、雇用が促進されるとともに、関連産業へ材料等の発注が増加したことにより、地域経済活性化へ貢献している。



過積載取り締まりに関するセミナーにてセミナー講師を務める

▶▶▶ 日越での交流を通じた人材育成が相乗効果をもたらす

ベトナムの現地工場での製造開始にあたり、本社の熟練技術者を出張ベースにて派遣。また、品質管理等の習得のため現地スタッフを本社にて研修するなど、越日スタッフの交流や、双方の意識や技術の向上など人材育成に取り組んでいる。

ベトナムでの展開にとともに、本社での新たな技術開発や雇用促進につながっている。また、現地スタッフを雇用し技術を習得させることで、現地の産業発展に貢献している。



日本人スタッフによるベトナムでの技術指導